

# 大草原の国・モンゴル

2月12日（日）に妻鹿公民館で国際理解出前講座を実施しました。公民館の小学生対象の連続講座の一環として実施されたため、小学生が多く参加しました。講師はモンゴル出身のレンツェンホルロー オユンゲレルさんです。初めに、名前が長いのでオーヨーさんと呼ばれていると自己紹介されました。



日本に来て、生まれて初めて海を見てとても驚いたことや、お風呂の入り方が分からなくて困ったこと、料理が甘くて食べられなかったことなど、普段私たちが当たり前だと思っていることが、外国人から見ると不思議だったり戸惑ったりすることがあることなどをお話しされました。

モンゴルの遊牧民の生活やお正月の過ごし方、祭りなども紹介していただきました。参加者の中から3人が民族楽器の馬頭琴を弾かせていただくことになりました。希望者が多くいたので、モンゴル流のじゃんけんで代表者を決めました。

最後に、オーヨーさんは子どもたちに「いつか私のように外国に行ったときに日本のことを紹介できるように、たくさん日本のことを勉強してくださいね」とメッセージを送られました。

